

時間割コード	G2B65138	開講年度	2026					
授業題目	環境ポリシー入門ゼミ						担当教員	高木 丈子
英文授業名	Seminar on Introduction to Environmental Policies							
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・2時限		対象学生	全
講義室	共通教育40講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー該当								
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】	
	大学D P 的確に情報を収集し、理解し、発信する力					⇔	環境行政の枠組みについて理解し、身近な環境課題にどのように取り組むことが必要かを考え、自分の考えを伝えることができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生、キャリア							
(3)全学横断特別教育プログラム	ローカル・イノベーター養成コース、環境マインド実践人材養成コース、グローバルコア人材養成コース・BASIC(日本理解)							
(4)授業の概要	授業では、環境に関連した環境政策や方針、顕在化している環境課題を紐解き、限られたリソースで効果的なポリシーを生み出すために必要な視点やスキームについて学び、グループで議論しながら、政策提案を考えます。 行政実務経験のある教員が、その経験を生かして指導します。 本講義は、全学横断特別教育プログラム「環境マインド実践人材養成コース」のコア科目に位置づけられています。							
(5)授業のキーワード	環境問題、環境法、環境政策、環境行政、自然再興、炭素中立、循環経済、生態系サービス、持続可能な開発、合意形成、地域づくり、パートナーシップ、ファシリテーション、グループワーク、実務経験							
(6)授業計画	主にグループでの討議を中心に授業を進めます。 1. ガイダンス 2. 環境ポリシーを考える 3. コミュニケーション能力 4. グループワーク①情報収集・問いを立てる 5～6. グループワーク②サジェスチョン 7～8. グループワーク③ディスカッション&リバイス 9. グループワーク④中間報告 10～12. グループワーク⑤プランニング 13. 発表Ⅰ 14. 発表Ⅱ 15. 発表Ⅲ・まとめ・授業アンケート（最後の15分で実施） ※授業の進行状況により順序・内容を変更することがあります。							
(7)成績評価の方法	・グループワークの中間発表（10％） ・グループワークの発表（40％） ・授業における参加態度・意欲（10％） ・期末レポート（40％） 以上4項目で評価を行う。							
(8)成績評価の基準	授業の達成目標に対して以下の観点から評価を行います。 （i）本授業の意図を理解し、論理的に作業できたか （ii）情報分析に基づき、ユニークな提案が作れたか （iii）グループワークで演習の効果を高めることができたか （iv）実用性を伴っているか 上記の観点を満たし、かつ教員を感心させるレベルにあれば、「卓越している」、4項目を満たしていれば「かなり上にある」、3項目満たしていれば「やや上にある」、2項目まで満たしていれば「合格水準にある」とします。							
(9)事前事後学習の内容	特に指定はしませんが、参考図書を読んでおくなど各授業予定に応じて日頃より環境関係の情報収集に努め、社会課題解決に関心を持ち、常日頃より考え伝えるトレーニングを行っておくこと。 また、授業で学んだ環境施策の現場を訪れるなど、知見と経験を深めることを行うことを推奨します。 ※この授業は、90時間の学修を必要とする内容です。従って60時間以上の時間外学習が必要です。							
(10)履修上の注意	・本講義は全学横断特別教育プログラムの一つである「環境マインド実践人材養成コース」のコア科目です。定員を上回り抽選となった場合、環境コースの受講予定者を優先する場合があります。							
(11)質問,相談への対応	授業中や授業時間後に質問や相談に応じます。また、研究室訪問やメールでも随時受け付けます。不在の場合もあるので、訪問の際は事前アポイントをお願いします。メールアドレスは、takeko_t@（アットマーク以下は大学で付与されるメールアドレスと同じ）です。							
(12)授業への出席	グループワークが中心になるため、原則として欠席は認めません。							
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	出席停止等、やむを得ず欠席する授業回の学修の補充に関する指示を希望する場合は、その旨を担当教員に申し出てください。							

【教科書】	教科書は指定しません。必要に応じて資料を配布します。
【参考書】	・大塚直編,「18歳からはじめる環境法〔第3版〕」,法律文化社,2024,\2,300+税 ・吉永明弘,「はじめて学ぶ環境倫理」ちくまプリマー新書,筑摩書房,2021,\820+税 ・平石直之,「マンガでカンタン! ファシリテーションは7日間でわかります。」Gakken このほか、必要に応じて授業の中で紹介します。